

1 大きさ 5 の母集団 $\{A, B, C, D, E\}$ から、大きさ 2 の標本を次の方法で抽出するとき、選び得る標本を すべてあげよ.

a) 復元抽出

b) 非復元抽出

2 下の表は、40 枚の札に書かれた番号とその枚数である。40 枚を母集団、札の番号を変量とするとき、 母平均, 母分散, 母標準偏差を求めよ.

番号	1	2	3	4	5	計
枚数	2	6	24	6	2	40

λ:	学年度	学部 学科		組		番号		検	フリガナ			
											氏名	

③	母分散4の母集団から	o大きさ 25 の標本を復元抽出す	するとき、その標本平均 $\overline{X}\sigma$)平均と分
4		ら大きさ 2 <i>5 の</i> 標本を抽出する	っとき、その標本平均 \overline{X} が 52	より大き